

テーマ別パスファインダー



タイ語資料のデータベース



✦ パスファインダーとは？

Pathfinder（パスファインダー）とは、探検者／草分け／開拓者の意。レポート作成や論文作成で、何をすればいいのか、どこへ行けばいいのかわからない！そんな人のための助けになるように作成した、学問の「道しるべ」です。

作成日：2020年7月1日
大阪大学 外国学図書館 | 箕面キャンパス |
ラーニングコモンズ るくす | LSチーム

I. イントロダクション

＜ タイ語資料のデータベースとは？

タイに関する研究に取り組んでいる方のために、タイ語の資料を探すのに必須のデータベースをまとめました。もちろん、大阪大学外国学図書館にもタイ語の書籍資料はありますが、データベースを用いるとぐっと探しやすくなります！

※以下、紹介するデータベースの URL は全て 2020 年 5 月 20 日にアクセスを確認しています。

関連分野：人文科学、社会科学、マスメディア

II. 日本国内にあるタイ語資料の検索

＜ 大阪大学附属図書館の蔵書検索 OPAC (<https://opac.library.osaka-u.ac.jp/>)

まずは、大阪大学附属図書館を利用しましょう。特に、外国学図書館内や外国学図書館書庫にはタイ語の文献が意外とたくさんあります。なので、試しに OPAC でキーワード検索をしてみてください！ 2020 年 5 月 20 日時点で 7,281 件のタイ語文献が収録されています。

＜ CiNii Books (<https://ci.nii.ac.jp/books/>)

OPAC の隣にタブがあります。全国の大学・研究施設にある資料を探せるので、探している文献が大阪大学になれば、こちらをチェックしましょう。大阪大学以外にも、タイに関する分野を専門とする研究者が多くいます。CiNii Books を利用すれば、他大学や他の研究施設に所蔵されている文献を見つけることができます。2020 年 5 月 20 日時点で 35,569 件のタイ語文献が収録されています。

＜ 国立国会図書館 (<https://www.ndl.go.jp/>)

国立国会図書館にもタイ語文献が納められていますので、ぜひチェックしてみてください。2020 年 5 月 20 日時点で 5,603 件のタイ語文献（翻訳文献も含む）が収録されています。

III. オンライン上のタイ語資料・学術情報リンク集

＜ Thai Journal Index (University of Washington Libraries)

(<https://content.lib.washington.edu/thaiindexweb/index.html>)

ワシントン大学提供の雑誌記事データベースです。芸術・文化・法律・言語・経済・社会など、様々な分野の雑誌記事を検索することができ、紙面の画像まで見ることができます。

＜ Bangkok Post Advanced Search

(<https://search.bangkokpost.com/search/advanced?category=all>)

日刊英字紙「Bangkok Post」の直近 60 日分の記事検索が可能です。全文の閲覧は有料になります。

< Thailand Union Catalog (Union Catalog of Thai Academic Library)

(<http://uc.thailis.or.th/main/index.aspx>)


25 の大学図書館の総合目録です。学位論文も収録されています。論文を参照するにはサインアップが必要です。

IV. そのほかのデータベース

< ราชกิจจานุเบกษา 『王国政府公報』

(<http://www.ratchakittha.soc.go.th/RKJ/announce/search.jsp>)

タイの法令を掲載するタイの官報データベースです。法令、布告、位階勲等、商業登記を所蔵しています。タイの法制度について調べたいという方にはぜひ利用していただきたいです！タイ語のフォントで検索すると、PDF 形式で掲載された実際の法令文書を確認することができます。



The screenshot shows the search interface of the Thai Government Gazette (Rachakittha) website. The interface is in Thai and includes several search filters and options. Annotations in Japanese boxes point to specific features:

- 官報の区分 (ก.ข.ค.ง.)**: Points to the search criteria dropdown menu.
- 年月日範囲の指定**
から: 日 [] 月 [] 年 []
まで: 日 [] 月 [] 年 []: Points to the date range selection fields.
- 内容の検索 (会員のみ検索可)**: Points to the search input field.
- 官報タイトル**
(分かる範囲、キーワードで OK ! 例えば、「タイ国籍法」を参照したい場合、「พระราชบัญญัติสัญชาติ (国籍法)」で検索をかけてみよう!): Points to the search input field.
- 巻・号**: Points to the volume and issue number selection fields.
- 官報の種類 ([] から選択)**
分類わけが細かく、一見分かりにくいですが、県や区に特化した法令など、地域別の分類もなされています。: Points to the document type selection dropdown.

V. ネット上に PDF ファイルとしてアップされている論文

< 「“キーワード” pdf.」 検索

インターネット上の検索ボックスに「“キーワード” pdf.」などと打ち込んでみるのも一つの手です！なぜなら、インターネット上にも PDF 形式ファイルで論文等がアップされていることがしばしばあるからです。それらの論文は大抵、書籍に収録されているものであることが多く、本や雑誌の一部としてインターネット上においても公開しているものだという事です。ただし、これらの論文を参考文献などとして利用する場合には以下の注意が必要です！

① どの書籍に収録されているものなのかを確認する。

論文名と著者名を検索すれば、書籍の情報が出てくることが多いです。上で説明した、大阪大学附属図書館の蔵書検索 OPAC や、CiNii Books、国立国会図書館のページをぜひご活用ください。

② 信頼できる論文であるかどうかを確認する。

著者名や書籍名を調べ直し、再検討を行ってください。自力で判断が難しい場合には、指導教員の先生に聞いてみましょう。その分野を専門としている先生であるなら、他の研究者や書籍についても知っておられるはずです！

③ 参考文献として示したい場合には URL を明記する。

参考文献として用いる場合には、書籍を直接手に取って論文を確認するのが最も良い方法ですが、どうしてもそれが難しい場合には、インターネット上に公開されている旨を示す URL を明記してください。

例) 著者名 出版年. 「論文名」、『書籍名』出版社名 ページ数。

〈<https://○○○…>〉

(上記の URL は○年○月○日に最終閲覧済み。)

タイ語資料の場合

①文献資料

例) ดร. พันธุ์ทิพย์ กาญจนะจิตรา สายสุนทร, กฎหมายสัญญาชาติไทย หลักกฎหมาย ที่เปลี่ยนแปลง (พันทิพย์·カーンチャナジットラー·サーイストン『タイ国籍法 変遷する法』), Thailand: Winyuchon Publication House, 1993, pp. 25–30.

〈<https://○○○…>〉

②法文書等が収録されているデータベースサイト

例) สำนักงานสภาพัฒนาการเศรษฐกิจและสิทธิบุคคล (国家安全保障会議『個人の地位と権利に関する問題解決に関する戦略』), 2005

〈http://www.nsc.go.th/index.php?option=com_content&task=view&id=571&Itemid=63〉

✧ 図書利用のためのヒント

[図書/論文の検索]

論文やパスファインダーに掲載されている図書等を検索するには

【図書・ジャーナル】

- ・外国学図書館各階にある検索端末を利用するか、お持ちのデバイスで検索してください。
- ・その際は、書名、出版年、出版社、著者名、ISBN、ISSN 等を OPAC 検索に打ち込んでください。

【電子ジャーナル】

- ・電子ジャーナルの種別によって学内・学外からのアクセスの可否が異なります。
- ・多くの場合は「附属図書館 Web サイト」→「電子ジャーナル」で検索できます。見つからない場合はメインカウンター/LS デスクまでお問い合わせください。

[パスファインダーの凡例]

◀ 図書名はすべて以下の順に表記されています。(主に論文の参考文献に使われている書式です。)
著者名 (出版年) 『本の名前』 出版社名, 翻訳者名 (あれば)

◀ 説明の最後に、【 】で貸し出し可能な図書館と請求記号を記しました。

総合→総合図書館

生命→生命科学図書館

理工→理工学図書館

外国→外国学図書館

電子→電子ジャーナル

Web→Web ページ

◀ 外国学図書館を中心に紹介していますが、貸し出しされている場合でも、他館から取り寄せできます(要2日程度)。予約や取り寄せ等は OPAC から行うか、メインカウンター/LS デスクまでご相談ください。

◀ 検索や購入のために

ISBN : 各図書固有の識別番号。検索や購入に。

ISSN : 各雑誌固有の識別番号。検索に。

を記してある場合もあります。